

# 青少年の心を育てる市民行動プラン “あいづっこ宣言”

青少年の心を育てる市民行動プラン“あいづっこ宣言”は、平成14年2月、市民一人ひとりが「次代を担う青少年（会津人）の育成」を自らの課題として、それぞれの立場から行動を起こしていく上での市民共通の行動指針として策定されました。

## ～“あいづっこ宣言”に込められた想い～

“あいづっこ宣言”は子どもの立場からは、「このような子ども・会津人になります」という宣言ですが、同時にまた、大人の立場からは「このような子ども・会津人を育てます」という宣言でもあります。

みなさんも、「あいづっこ宣言」に身近なところから取り組んでみませんか。

### 身近なところから



★「おはよう」、「おかえりなさい」とあいさつを交わしましょう

### 家庭では



★ 家族団らんの場で、宣言について話し合いながら、家族の絆を深め、心豊かな子どもを育てましょう

### 地域では



★地域の歴史・文化にふれあい、ふるさとを慈しみましょう

### 学校・園では



★子どもたちに親しみやすいようわかりやすく取り入れています

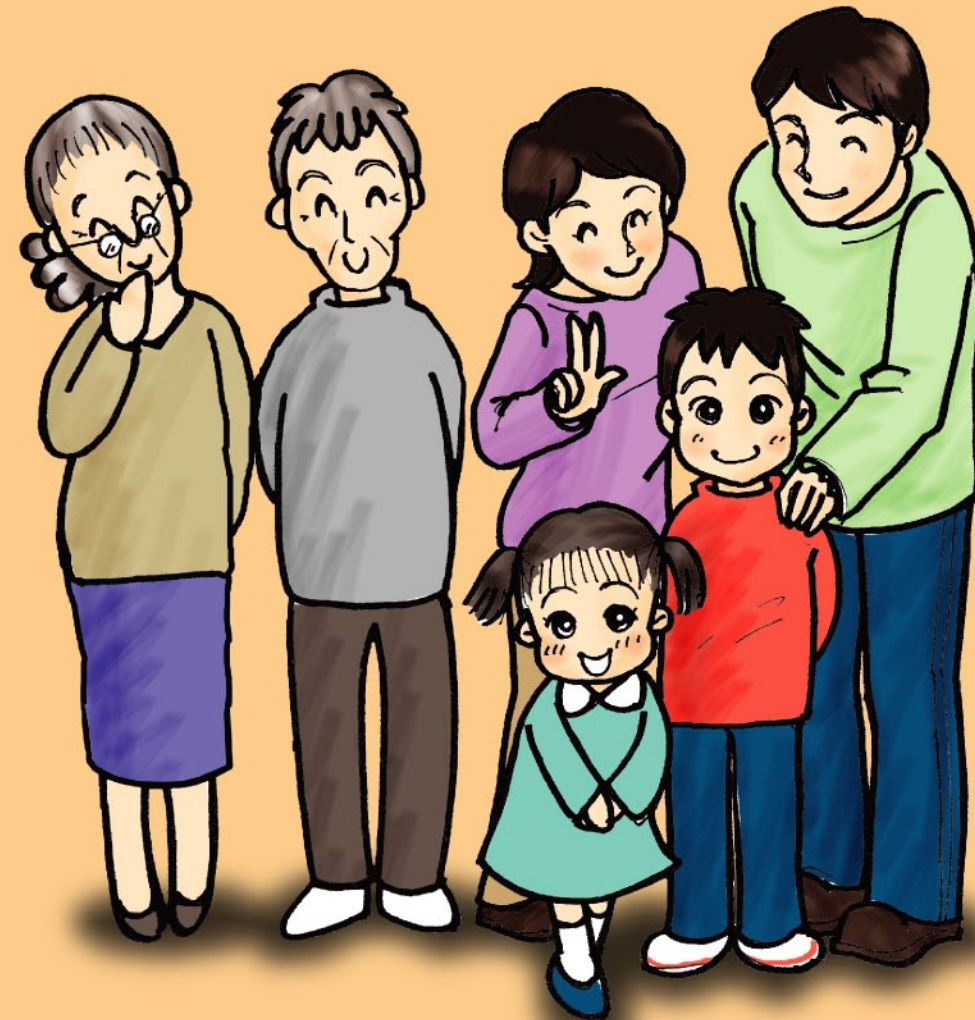
世代を越えて

子どもたちに  
伝えたい

あいづっこの  
やさしいところ

青少年の心を育てる市民行動プラン

# あいづっこ宣言



Wakamatsu family  
若松さん一家

おじいちゃん(68歳)  
おばあちゃん(62歳)  
お父さん(35歳)  
お母さん(32歳)  
まことくん(8歳)  
けいこちゃん(5歳)

# あいづつこ宣言

一人をいたわります

二ありがとう

ごめんなさいを言います

三がまんをします

四卑怯ひきょうなふるまいをしません

五会津を誇ほこり年上を敬うやまいます

六夢に向かってがんばります

やってはならぬ

やらねばならぬ

ならぬことは

ならぬものです

# 一人をいだけわります

- ・お年寄りや困っている人に親切にしましょう。
- ・自分をはじめ、命あるものを大切にしましょう。
- ・みんなのためだ、すすんでボランティア活動をしましょう。

まことくんといけいこちゃんはお母さんと神明通りに買物にでかけました。重い荷物をもった一人のおばあさんが横断歩道を渡っていました。まことくんはいそいそでおばあさんのそばへ行き、荷物をさつてあげました。いけいこちゃんは、まことくんをえらいなあと思います。お母さんはまことくんを「おにいちゃんになつたね」とほめました。



## 大人の皆さんへ

私たちの社会には、赤ちゃんからお年寄りまで、いろいろな人がそれぞれ力いっぱい生きています。人間だけでなく、全ての生き物が、かけがえのない大切な命を持っていることを教えてあげてください。

また、街で困っている人を見たら、自分のできる範囲で協力することが大切であることを教えてください。

そして、良い行いをしたら、子どもが驚くくらい思いやりほめてあげてください。



いけいこちゃんにも、まことくんのやさしさがよくわがったと思うよ。

# 二 ありがとう

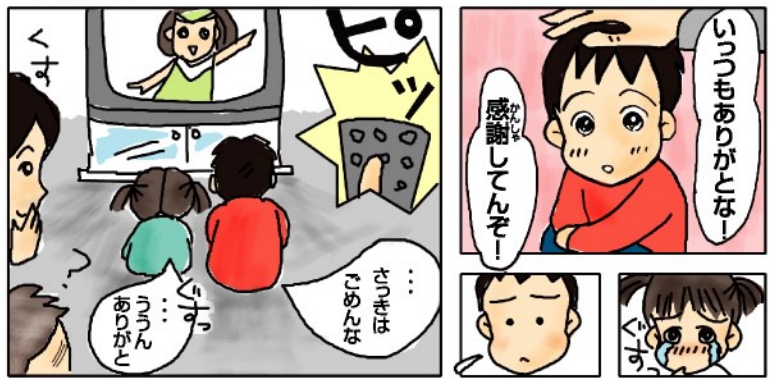
## ごめんなさいを言います

- 「おかげさま」の気持ちを持ち、自分からあいさつしてあげよう。

- まちがったことは素直に認め、あやまる気持ちをもたせよう。

- 礼儀についておかげ、言葉づかいに注意しましょう。

けいこちゃんがテレビを見ていたら、まごくんがチャンネルを変えてしまいました。けいこちゃんは泣きながらお母さんに言いつけました。そのおかげでけいこちゃんがやって来て、いつもおつかいに行ってくれるまごくんをほめました。まごくんはうれしくて、さびしい気持ちになりました。まごくんは、泣いているけいこちゃんがかわいそうになったのでチャンネルを元に戻し、小さな声で「おかげ、けいこちゃんにあやまりました。けいこちゃんもありがとう」と言ってお母さんへ「禮儀」のテレビを見ました。



### 大人の皆さんへ

あいさつは、社会生活の基本です。自らすすんで「おはよう」「こんにちは」と言える習慣を身に付けることが大切です。

もし、自分の言葉が相手を傷つけてしまったり、自分の行動が他の人に迷惑をかけた時には、勇気を出して、素直に「ごめんなさい」と言える子どもに育てましょう。



いつも感謝の気持ちをもっていれば、相手の人も親切にしてくれるよ。

# 三 がまんをします

- ・甘えをおさえ、わがままをいわない  
ふりてみよう。
- ・失敗や困難な体験は、大きな経験と  
なります。
- ・なにがとも最後までがんばりましょう。

家族でスーパーでかきました。まごころとけいこちゃんはお母さんにおもちゃをねだりました。お母さんがダメだと言ったら、けいこちゃんはあはれました。その様子を買っていたまごころくんは、自分のちみきたほしを買ってあげようとして、「二人でがまんしておごづかいをためようね」といいました。三ヶ月後、がんばっておごづかいをためた二人は、ちみきたほしをもっておもちゃを買ったにかきました。

## 大人の皆さんへ

一つのことを成し遂げるためには、時には他の何かをがまんすることも必要です。がまんをすることで、より大きなものを得られる場合があることを教えてください。また、毎日の生活の中で、自分の思いどおりになることはとても少ないものです。思いどおりにならないときには、自分で努力することも大切だと教えてください。物事を成し遂げることは、一朝一夕にはできません。あきらめず、最後までやり遂げるという思いが大切であることを教えましょう。



ふたりともがまんすることによって、とても大切なものを得たんだね。



そして...三ヶ月後



# 卑怯なふるまいをしません

- ・自分さえよければという考えはなくしましょう。
- ・うそをついたり、弱い者をいじめをしないようにしましょう。
- ・人として恥じない正々堂々とした行いをしましょう。

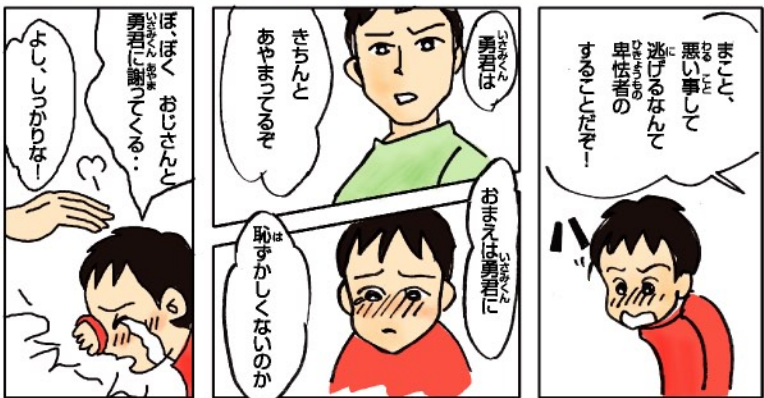
ともだちとボール遊びをしていたまことくんは、あやまってよその家の窓ガラスを割ってしまいました。まことくんはしかられると思っ、「ともだちを残して逃げてしまいました。それを近くで見ていたお父さんは、まことくんは身ごころをよく考えるように言いました。まことくんは、自分がとても恥ずかしいことをしたと気づいて、ガラスを割った家と、ともだちは謝ろうと決めました。

## 大人の皆さんへ

卑怯とは、自分さえ良ければという思いで、うそをつくことや弱い者をいじめることなど、人としてやってはいけないことです。子どもがいけないことをしたり、言ったりしたら、「今したことを自分がされたらどう思う？」と子どもに聞いてみてください。そして、何故そういうことをしたのか、きちんと話し合しましょう。



まことくんは、卑怯な行動が恥ずかしい事だと気づいたんだね。



# 会津を誇り年上を敬います

- ・自然体験や社会体験を通して、会津のことをよく知りましょう。
- ・会津の歴史や文化を学び、先人、両親として年上の人を尊敬しましょう。
- ・生まれ育った会津を誇り、愛する気持ちを伝えましょう。

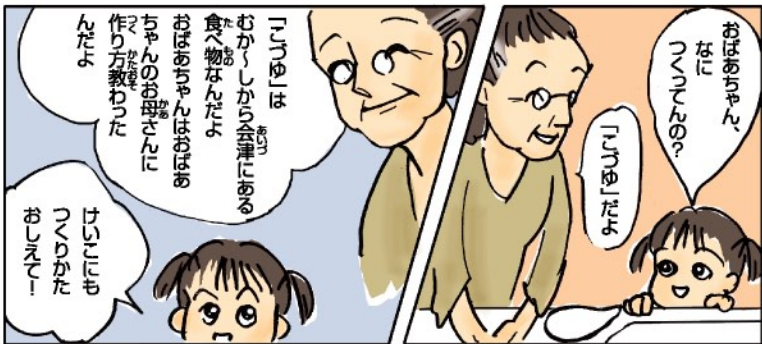
お母さん、台所でおはちやんが「ごゆ」を作ってくれました。けいごちゃんも「ごゆ」の作り方を教えてくれるからおはちやんはお願ひしました。またおにいちゃんはおかしの会津のことを話してくれました。お母さんおにいちゃんからおはちやんは自然があることを知って、またおはちやんが「ごゆ」を作ったことがわかって、お母さんもおはちやんが「ごゆ」を作ったことを知りました。

## 大人の皆さんへ

会津には、素晴らしい歴史と豊かな自然がたくさんあります。天気の良い休日に、私たちの住んでいる会津の地を歩いてみませんか？そして、郷土の歴史や文化、先人の努力について子どもに話をしてください。

また、大人自身が先人や会津を誇りに思うとともに、子どもたちに尊敬されるようになりたいものです。

会津には自慢できるものがたくさんあることをわがたようだね。



# 六 夢に向かっつてがんばります

- ・目標に向かっつて、くじけずに努力しましょう。
- ・みんなの夢のために、もてる力を使いましょう。
- ・みんなでよりよい法律をつくりましょう。

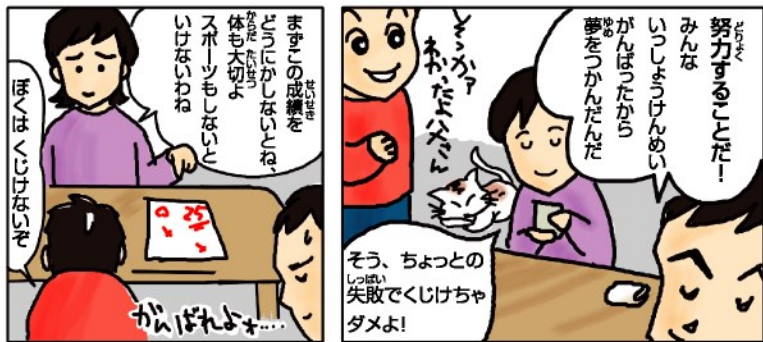
まことくんは、将来弁護士になりたいという夢を語っていることをお父さんに話します。それを聞いたお父さんは、まことくんが目標をもつたことを喜び、それをかなえるために努力することの大切さを教えてくれました。まことくんは夢をかなえるために一生けんめいがなほつて思いました。

## 大人の皆さんへ

夢は自分がより良くなるための目標です。子ども達や自分たちの夢について、話し合う機会を持ってみてはいかがでしょうか。そして、まわりの人を幸せにすることも大切な夢であることも教えましょう。

また、私たちの街には、目標を持ち頑張っている人がたくさんいます。いろいろな人のそれぞれの努力で住みよいまちがつけられています。街の中で頑張っている人を子ども達に教えてください。そして、それぞれの大変さと、くじけずに努力していることも教えてください。

夢を持つことは大切なこと。そしてその実現のために努力することはもっと大切なんだね。





やっつてはならぬ

やらねばならぬ

ならぬことは

ならぬものです



- ・わるい迷惑に負けない強い心をもちましよう。
- ・やらなくてはならないことば  
ちやんとやりましよう。
- ・自分勝手な行動はやめ、社会生活のルールを  
まもりましよう。

まことくんはけいこちゃんをつれて、公園で遊びに行きました。すると、学校の友だちが三人砂場のところまで話をこいてきました。角の店からおもちゃを盗んできたというのです。まことくんが近づくと、友だちは仲間に入らうとせよとしました。まことくんは仲間はずれとされてしまつたかもしれないと怖がったけど、悪いことはせつたい反対だとして、いじも親切でしてくれる店のいちゃんを困らせることはできないと、勇気をこつこつとわかりました。まことくんの言葉を聞いて、三人は本気で悪いことをしなと思ひ、みんなが店のいちゃんに謝りに行きました。

### 大人の皆さんへ

交通ルールがあるように、学校や社会生活にもルールがあります。日常生活の中で守らなければならないルールがあることを教えてください。また、家庭でのきまりごとを作って家族みんなを守りましよう。

生きていくうえで、やってはいけないことと、やらなければならないことがあります。どちらも避けて通ることはできないことを教えて下さい。そして心が迷ったときは、「ならぬことはならぬ」と自分に言い聞かせるように話して下さい。



まことくんの態度は「あいづつこ」らしいりっぱな行動だと思ふよ。